

葬送曲のトップは「千の風になって」——
アーティストではビートルズが人気
—— お彼岸を前に「2009年版 団塊世代の葬儀観」調査を実施 ——

(株)くらしの友

弊社では、秋のお彼岸を前に、「2009年版 団塊世代の葬儀観」調査を実施しました。

2004年9月に初めて、団塊世代の男性を対象に「葬儀観」を聞く調査を実施しましたが、当時は50代だった団塊世代もいまはほとんどの人が還暦を迎えています。

この5年の歳月で、「葬儀」に対する意識の変化はあるのでしょうか？ 今回の調査では、2004年9月に実施した調査結果と比較しながら、その意識の変化を探りました。

< 要 約 >

- まだまだ元気な団塊世代。8割が、自分の葬儀について本格的に考えていない(2P)
 - 両親の葬儀 —— 現実に直面しないと考えない (3P)
 - 葬儀に関する話し合いは、「葬儀内容」に関心 (4P)
 - 家族葬が従来型葬儀を上回り、ますます小規模化の傾向 (5P)
 - 自分らしさの演出 —— イベント化進む？ (5P)
 - 葬儀は家族の意思を尊重 (6P)
 - あの世で会いたい人は、やっぱり「母」 (7P)
 - 葬送曲 —— 「千の風になって」がトップ
アーティストではビートルズがトップの人気 (8P)
 - あの世に持っていきたいもの —— 「パソコン」は、日常生活における“相棒” (9P)
-

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

(株)くらしの友 総合企画部

仲山、阿部、静

TEL 03-3735-5357

(株)サン・クリエイティブ・パブリシティ

飯島、代田、杉谷

TEL 03-3545-0511